

〈開館70周年記念〉

音楽堂室内オペラ・プロジェクト第7弾  
濱田芳通&アントネッロ

70<sup>th</sup> Kanagawa  
Prefectural  
Music Hall  
音が歴史を刻んで70年

歌劇

# オルフェオ

## L'Orfeo

プロローグと全5幕／イタリア語上演・日本語字幕付／新制作

そのとき、オペラの扉は開かれた！  
初期バロックの鼓動が、いま響く！  
微笑むのは、愛の神か、それとも――

指揮：濱田芳通 演出：中村敬一

出演&管弦楽：アントネッロ

音楽寓話劇「オルフェオ」SV318

音楽：クラウディオ・モンテヴェルディ

台本：アレッサンドロ・ストリッツョ

木のホール

2025.2.22(土)・23(日)祝 神奈川県立音楽堂

〔各日 2:00PM 開演 (1:15PM開場) 上演時間約2時間45分 (休憩1回を含む)〕

Yoshimichi Hamada & Anthonello / Claudio Monteverdi: L'Orfeo

February 22 sat. & 23 sun. 2025, 2:00pm at Kanagawa Prefectural Music Hall

一般 10,000円 / シルバー (65歳以上) 9,500円 / U24 (24歳以下) 5,000円 / 高校生以下 無料 (全席指定・税込)

ご予約・お問合せ

チケットかながわ 0570-015-415 (10:00-18:00) ※年末年始は休業



共同制作：神奈川県立音楽堂、兵庫県立芸術文化センター、アントネッロ  
主催：神奈川県立音楽堂 (指定管理者：公益財団法人神奈川県立芸術文化財団)

助成：



文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

一般財団法人地域創造 公益財団法人朝日新聞文化財団



# オペラ 誕生!

オペラ「オルフェオ」は、1607年に北イタリアの Mantova 宮廷内で初演されました。物語はギリシャ神話の「急死した新妻を取り戻しに冥界へ赴いたオルフェオが、妻を連れ帰る途上、冥王との約束に反して振り向いてしまい…」というよく知られたストーリー。イタリアの大作曲家モンテヴェルディは、ルネサンス音楽が成熟し、“バロック”という新時代が拓かれつつあった当時の先端をいく情感豊かな音楽で、この普遍的なドラマをみごとに表現。のちに“オペラ”と呼ばれる新しい芸術様式が花開いたのです。

## 音楽界の革命児・濱田芳通と古楽のスペシャリストたちが結集!

古楽界屈指の指揮者、リコーダー、コルネット奏者として知られる濱田芳通。長年アンサンブル「アントネッロ」を率いて、中世・ルネサンスや初期バロックの音楽の世界につねに新風を吹き込んできました。2021年度には第53回サントリー音楽賞を受賞。楽譜から得られるあらゆる情報や、楽譜を超えた情報を取り込むことで、作品に新たな生命力を吹き込み、聴衆に新鮮な感動を与え続けています。濱田芳通とアントネッロ、そして古楽のスペシャリストたちによる、即興性と躍動感、そしてカンタービレに満ちた新しい「オルフェオ」に、どうぞご期待ください!



指揮:濱田芳通



坂下忠弘

(オルフェオ)



©Ayane Shindo

岡崎陽香

(エウリディーチェ)



©Martin Chiang

中山美紀

(ムジカ/プロセルピナ)



彌勒忠史

(メッサジエウ)



©Martin Chiang

中嶋俊晴

(スペランツァ)



松井永太郎

(ブルターネ)



演出:中村敬一



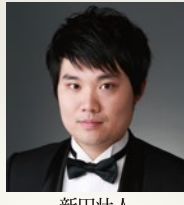
今野沙知恵

(ニンファ)



中嶋克彦

(牧人)



新田壮人

(牧人/精霊)



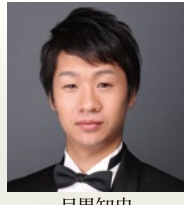
田尻 健

(牧人/精霊)



川野貴之

(アポロ)



目黒知史

(カロンテ)



近野桂介

(合唱)



酒井雄一

(合唱)



田崎美香

(合唱)

アントネッロ(管弦楽)

ヴァイオリン:天野寿彦 吉田爽子 宮崎蓉子

ヴィオラ:丹沢広樹

ヴィオラ・ダ・ガンバ/リローネ:武澤秀平

ヴィオローネ:布施砂丘彦

コルネット:濱田芳通 細川大介

コルネット/ナチュラル・トランペット:得丸幸代

サクバット:南 紘平 野村美樹 栗原洋介

ファゴット:長谷川太郎

リコーダー:織田優子

リュート:高本一郎

ハーブ:伊藤美恵

チェンバロ/ハーブ:曾根田駿

オルガン/レガール:上羽剛史

パーカッション:立岩 潤三

装置:増田寿子 衣裳:今井沙織里(FGG) 照明:矢口雅敏(LOY) 音響:小野隆浩 映像:荒井雄貴(株式会社アライ音楽企画)

字幕:タナカ・ミオ 舞台監督:山中 舞(株式会社スタッフユニオン) イラスト:やまだあいこ 宣伝美術:中島和哉

2025.2.22(土)・23(日)祝

木のホール

神奈川県立音楽堂

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2  
TEL.045-263-2567

[ 各日 2:00PM 開演(1:15PM開場)上演時間約2時間45分(休憩1回を含む) ]

チケット (全席指定/税込)

一般 10,000円 / シルバー(65歳以上)9,500円 / U24(24歳以下)5,000円 / 高校生以下 無料

●かながわメンバーズ(KAme)会員先行(WEBのみ) — 10月5日(土) ●一般発売 — 10月20日(日)

チケット予約

■チケットかながわ TEL. 0570-015-415 (10:00~18:00)※年末年始は休業

窓口 ●神奈川県立音楽堂 (13:00~17:00 月曜休)  
●神奈川県民ホール・KAAT神奈川芸術劇場 (10:00~18:00)

■神奈川芸術協会 TEL. 045-453-5080(平日10:00~18:00/土曜10:00~15:00)※日曜・祝日と年末年始は休業

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/>  
■イープラス <https://eplus.jp/>  
■ローソンチケット <https://l-tike.com/>

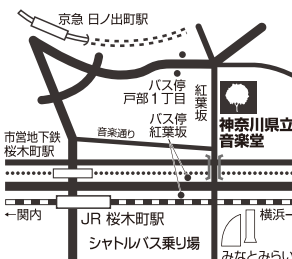
\*U24、高校生以下、車椅子(付添)はチケットかながわのみで取扱い。シルバーは神奈川県立音楽協会でも取扱い。いずれも枚数限定・要事前予約。引き取り方法により手数料がかかります。\*やむを得ず出演者等が変更になる場合があります。予めご了承ください。\*未就学児はご入場いただけません。

### 関連企画

- 2024年11月16日(土) 400年前の音楽に出会おう! リコーダーワークショップ  
会場 ひらしん平塚芸術文化ホール (神奈川県平塚市見附町16-1)
- 2024年12月21日(土) 昭和音楽大学公開講座「古楽の音楽づくりを体験する」  
会場 昭和音楽大学スタジオ・ブリオ (神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1)
- 2025年1月9日(木) オペラ『オルフェオ』を読み解くワークショップ  
会場 杜のホールはしもと (神奈川県相模原市緑区橋本3-28-1 ミヴィ橋本7・8F)
- 2025年1月15日(水) 街なかトークカフェ 講師:彌勒忠史(カウンターテナー)  
会場 神奈川県立音楽堂 ホワイエ

濱田芳通&アントネッロ  
歌劇 **オルフェオ**  
L'Orfeo

詳細はこちら▶



開場・開演前に無料シャトルバス運行

2.22(土)・23(日)・祝 出発時間  
①13:05 ②13:15 ③13:35 ④13:45

運賃無料/予約不要/当日先着順  
タクシー降車場奥「貸切バスのりば」より発車  
「神奈川県立音楽堂」掲示があるバス

■託児サービスのご案内 | 2/14(金)までに要事前予約

株式会社明日香 Tel.0120-165-115(平日10:00~17:00)託児料:2,000円(税込)



兵庫公演の  
ご案内

2.15(土)・16(日)

兵庫県立芸術文化センター  
阪急中ホール

